



世界中の「おいしさ」を  
ヨコレイから食品業界へ、  
日本の食卓へ。



RECRUITING INFORMATION





世界中の「おいしさ」を  
ヨコレイから  
食品業界へ、日本の食卓へ。



現在の  
本社

ヨコレイには、  
国内外から「おいしさ」を集める力、  
食材の「おいしさ」を保つ技術、  
食の表舞台を支える2つの事業があります。  
どちらが欠けても、  
私たちの日々の食卓が鮮やかに彩られることはありません。  
ヨコレイは、鮮やかな食卓の一翼を担っています。

**ここからスタートして70年。**

ヨコレイは、日本が誇る豊かな食と、  
安全・安心に貢献しています。

**ヨコレイの2大事業で、「おいしさ」を届ける**

世界中の食で  
ニーズに応える

最新設備とノウハウで、  
食の品質を守る

**食品販売事業 × 冷蔵倉庫事業**

ヨコレイは、1948年創立。以来、国内外から食材を調達し、日本の食卓のニーズに合わせ食を届けてきました。  
食材を安全に提供できるヨコレイの実力は海外からも認められ、現在では、私たちが世界中から集めて預かった食材・食品は、世界中に提供され受け入れられています。

INDEX

2つの  
事業

③

食品販売事業

⑤

冷蔵倉庫事業

⑦

食品販売事業×冷蔵倉庫事業  
ヨコレイの強さを語る

仕事の  
流れ

⑨

仕事の流れ[ 入庫まで ]

⑪

仕事の流れ[ 納品まで ]

⑬

食品販売事業×冷蔵倉庫事業  
ヨコレイの仕事を語る

キャリア  
比較

⑮

働き  
やすさ

⑯

食を想う  
ように  
未来を想う

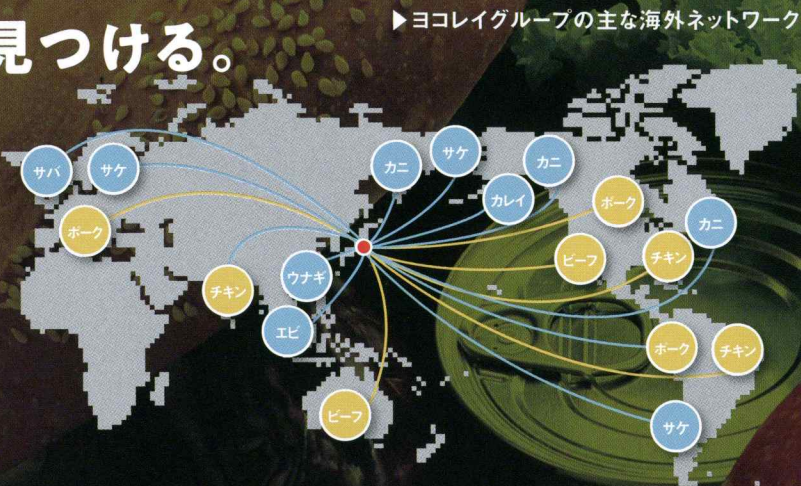
⑰



## 食品販売事業 事業の強み

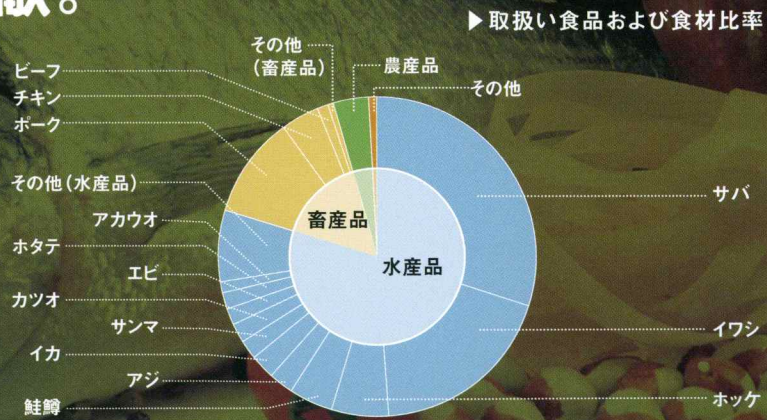
### 世界各国の産地から、 食品・食材の旬を見つける。

海外における食品や食材の調達力を強化するために、ヨコレイでは東南アジアでのグループ企業の設立や、世界各地の生産企業との取引を積極的に進めています。こうして築いた海外ネットワークが、食品販売事業の新鮮で豊富な食材提供を可能にしています。



### 水産品・畜産品・農産品で、 食の安定供給に貢献。

食品販売事業では、水産品・畜産品・農産品を幅広く扱っています。需要を的確に分析すると同時に、漁獲量や生産量を把握して国内外から調達し、お客様のニーズに応えています。



水産事業、畜産事業、農産事業を展開し、さまざまな食品や食材を日本国内はもとより海外からも調達しています。仕入れ担当、販売担当に分けず、営業担当がお客様のニーズをキャッチし、自分で選び抜いた食材をお客様に一貫して届けることができます。柔軟な業務形態でお客様に最適な商材をお届けられることが食品販売事業の強みです。

### スタイルの違う2タイプの営業所。

ヨコレイは調達拠点を、全国各地に置いています。大きく分けて2タイプの営業所があります。

#### ▶消費地型営業所

全国各地の主要都市に展開している営業所で、国内外から水産品・畜産品を調達しています。東南アジアのエビ、北欧のサバやアジ、北南米のポークやチキンなどをリーズナブルな価格で海外産地から仕入れ、食品メーカーや卸売業者へタイムリーに供給しています。

#### ▶産地型営業所

国内外の主要な漁港や農場など、産地近くに位置し、地域に密着して活動する営業所です。市場でセリに参加して高品質でおいしい食材を買い付け、全国のお客様へ提供しています。



### ニーズに応じて、 養殖から納品まで ワンストップでご提供。

ヨコレイでは、確かな品質と十分な量で食品業界のニーズに応えたいと考えています。特に希少性やニーズの高い食材については養殖事業に取り組み、安定した供給を実現しています。たとえば、サーモトラウトなどはノルウェーにあるグループ会社で養殖しており、厳しい安全基準をクリアした養殖場からお客様の手元へお届けします。また、近年希少性が高まる一方のうなぎも養殖を行っています。



これもヨコレイ！  
**食品販売事業編**  
「求められるもの」へのこだわり、こんな一面も

#### おいしい!を求め、海外産地と直接取引

食品販売事業の主力商品である「エビ」は東南アジア、「豚肉」「鶏肉」は南米や欧州を中心に現地の養殖場や畜産家とも直接取引を行っています。

担当社員による現地視察も行っており、安全な生産環境の確認を徹底しています。



#### あのスターのおなかも満たします!

これは、水族館の話です。新鮮な食材を世界中から集められるヨコレイには、品質と安全性に厳しい基準が設定されている水族館のエサ用食材を調達する仕事もあります。おいし

いエサで海洋生物の健康を支え、来館者を魅了する水族館づくりをサポートしています。



#### 私も食材ブームの仕掛け人!?

原料品を提供するヨコレイですが、食材に一次加工を施して取引先に提案することがあります。食材を熟知した営業担当者が取引先に合った加工を提案し、適した加

工商材(回転ずしのネタになるエビ、缶詰になるサバフィレなど)にして、販売できるのも食品販売事業の醍醐味です。

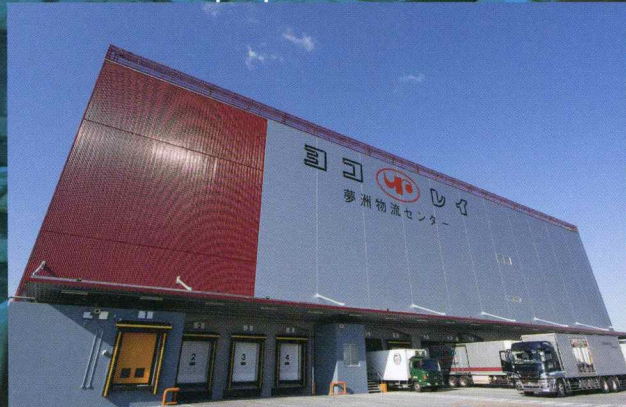




## 冷蔵倉庫事業 事業の強み

### 業界トップクラスの 総収容能力。

全国の冷蔵倉庫の総収容能力は、業界トップクラス。創業から70年以上にわたって着実に拠点数を増やし、増大する食品物流のニーズに応えてきました。



### 高品質なサービス、 物流オペレーション。

入庫した食品をフォークリフトで移動し、適温で管理したりと、倉庫内では多くの業務があります。そのほとんどを、ヨコレイでは社員が直接担当

しています。効率よく正確なサービスを提供するノウハウをもち、社員が高品質な物流オペレーションを体現しています。食品を責任をもってお預かりするという姿勢の表れです。



お客様からお預かりした商品の品質をそのままに最適な条件下で保管しています。また、ICTを駆使した先進の物流・情報システムを導入し、ジャスト・イン・タイム物流を実現しています。

### 地域や食品にあわせた3タイプの倉庫。

ヨコレイがお預かりする食品や食材は、海外や国内の産地や生産工場から搬入され、お客様のもとへ送られていきます。より新鮮で高い品質を保つため、ヨコレイでは、集まってくる食品や食材の種類と物流を考慮した

3タイプの倉庫を展開。全国各地に広がる拠点をネットワークでつなぎ、産地から遠く離れた消費者へも、おいしく味わっていただける食品や食材をお届けしています。

#### ▶ 港湾型冷蔵倉庫

全国の主要貿易港にて、海外で生産された製品や食品原料を中心に保管。通関機能も持ち合わせ、通関手続きも行っていきます。食料自給率が低い日本で、安定した食品の流通・供給の実現を支えています。



#### ▶ 産地型冷蔵倉庫

食品や食材を新鮮なままお預かりするために、国内の主要な漁港や農場など、産地に立地。凍結加工も行っており、旬の季節だけでなく、一年を通して食卓へおいしい食品をお届けのお手伝いをしています。



#### ▶ 物流型冷蔵倉庫

高速道路の主要インターチェンジなど物流拠点に配置。正確な配送が求められるコンビニエンスストアや外食チェーンなどの製品を中心に預かりしています。電動式の移動ラックなどソフトとハードが融合したヨコレイの物流システムをベースに、ピッキングや配送まで幅広いニーズに応えています。



### ヨコレイの技術を、 世界へ。

ヨコレイグループでは現在、海外戦略を強化しています。経済成長が目覚ましいASEANの中で、タイは物流で重要な役割を果たしています。そのタイに5拠点を構えて30周年を迎えます。蓄積してきた保管技術、物流ノウハウをもって、当地における冷蔵倉庫の業界1位となっています。



2014年2月竣工  
ワンノイ  
物流センター2号棟  
(タイ アユタヤ県)

2015年8月竣工  
バンパコン  
第2物流センター  
(タイ チャチューンサオ県)

### 国際競争力を 発揮する物流通関部。

ヨコレイの冷蔵倉庫では、輸出入用の食品や食材をお預かりすることも多くあります。そのため冷蔵倉庫事業では全国の主要拠点に通関業務を行う物流通関部を設置して、国際貨物の対応に備えています。社内で通関手続きを行えることにより、輸出入品の受け入れから保管、出庫までを一貫して行うことが可能となり、激化する国際物流市場において競争力を発揮しています。



これも  
ヨコレイ  
冷蔵倉庫事業  
編  
「おいしさ」にこだわり、  
こんな一面も

コンビニ、ファミレス、学食も。中食・外食にも、深くかかわるヨコレイ

冷蔵倉庫事業では、大手スーパーや給食センター、飲食チェーン企業と契約し、食材や食品を預かっています。そして、依頼があれば即対応。倉庫から必要な量の商品を必要な時に出庫対応しています。

品質を保つには時間が命、だから拠点も戦略的!

冷蔵倉庫は国内40カ所以上、食の安定供給を実現する一大ネットワークを築いています。拠点は年々増えていますが、1962年の株式上場以来、決算時の赤字はゼロ。食のニーズと食品物流を知り尽くしたヨコレイが、世の中から評価されている証です。

最先端ICTが実現するジャストインタイムのスムーズな物流

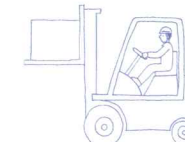
入庫実績・通関状況や在庫情報をお客様にリアルタイムで提供するシステム「VIS」や、ヨコレイの倉庫を介して取引を行っているお客様双方に、入庫データや請求データを提供する「EDIサービス」などを展開。情報

取得のためのタイムロスを防ぎ、スムーズな物流を実現します。

デリケートな食材を神業で扱う、フォークリフトの達人、多数!

冷蔵倉庫内での鉄則といえば、品質維持のため秒刻みで食品や食材の移動を行うこと。業界ではめずらしく、この作業を社員の手で行っています。

預かった品物への責任感から、フォークリフトの運転技術は達人級。丁寧さとスピードを巧みに使い分け、大量の品物をみるみる移動させる様子は圧巻です。



冷蔵技術に「新しい」を取り入れる

食品や食材の冷凍焼けの防止に効果的な自然体流の長所を活かした「Sittory」は、働く社員に安全で負担も軽減。ヨコレイでは最新の冷蔵技術の導入を積極的に進めています。

倉庫もせっせと発電中!

巨大な冷蔵倉庫は消費エネルギーが多く、環境負荷も多くなりがちです。そこでヨコレイでは、倉庫の広い屋上を利用した太陽光発電を採用。現在15拠点で導入しています。







# 食品販売事業 冷蔵倉庫事業 ヨコレイの強さを語る

## アジア、北欧、北米と、世界に広がる調達力

食品販売事業では国内外の生産地、生産者の選定、仕入れ、加工、流通、販売までを一元管理できることが大きな強みです。近年は海外事業に力を入れていますが、たとえばエビは東南アジアから、サーモン、サバ、アジなどは北欧から、ハムやソーセージなどの畜産物は北米からという具合に、世界中から、より多くの商材を調達する力を拡充しています。

ノルウェーのグループ会社と提携したトラウトの養殖事業のように、食の供給力開発は、今後も伸びる分野です。

## 事業拡大に欠かせない実績と信用度の高さ

事業を成長させる上で、何より重要になるのが会社の信用です。私たちの仕事は商社と同じで、ニーズを先読みし、仕入れて販売すること。たとえば1,000トンの馬鈴薯



(じゃがいも)を仕入れたい時、会社に信用がなければ、生産者は必要量を売ってはくれません。営業マンにとって商材を必要量仕入れられないのは辛いことです。当社ではそうした支障が小さいのも強みです。綿密な計画、予測を立てた上で、これだ!という物を仕入れる。食のエキスパートとして、ニーズの一步先を読みながら、必要な物を世界から調達する自信があります。

## 北海道の農産物を生産から販売まで扱い、全国区の商材にする

十勝営業所は、ヨコレイの中で唯一メインで野菜を扱っている営業所で、生産地に近からこそできることがあります。畑で農産物の育成状態を顧客に見せながら直接、商品を説明できることで、説得力が段違いです。現在、十勝営業所で力を入れているのが、ブロッコリーの生産から販売までを一元管理できる仕



組みの構築です。ブロッコリーの需要は増え続けていますが、収穫に手間がかかるため、大規模農家の多い十勝ではまだ扱う生産者が少ない状況です。そこで私は農家に種を調達したり、全国に配送できるパッキングを用意したり、試行錯誤しながら生産交渉を続け、少しずつ生産量が増えてきたところ。いつか十勝のブロッコリーを全国区の商材に育てたいと思っています。このほか、トマトやメロンなど、付加価値の高い野菜や果物も、生産から販売まで一気通貫に手がけられるシステムを考えています。産地にいるからこそ、商材の幅を広げていくことができます。産地は可能性に満ちた宝の山なのです。

生産、流通、販売の一気通貫モデルをめざして。原動力は、ヨコレイの信用です。

杉野 嘉人 食品販売事業 十勝営業所 所長 2009年入社 経済学部卒

**Q1** 食品販売事業の仕事の魅力は?  
経験とアイデアを活かして、いくつものプランを組み合わせながら、より大きな利益を生む商売を成立させること。

**Q2** やりがいといえば?  
顧客から信頼されて「君にうちの馬鈴薯、\*\*\*トン、任せたい」など、すべてを任せてもらえること。

**Q3** 向いている人材といえば?  
元気でまめな人、いろいろなことに好奇心をもって情報や知識を吸収し、いろんな人と雑談ができる人。

### 10 Questions 杉野所長へ 10の質問

**Q5** 十勝営業所の業務概要は?  
全国の冷凍食品メーカーや外食チェーンに北海道産の農産物を販売。主要品目はジャガイモ、玉ねぎ、カボチャなど。

**Q6** 十勝営業所では何人働いているの?  
6名。20代2名、30代1名、40代2名、事務員1名。

**Q7** 所長のミッションとは?  
対外的には会社と自分のファンを増やすこと。社内的には何でもオープンに話しながら仕事ができる環境をつくること。

**Q8** 入社時に思い描いたキャリアプランは?  
ヨコレイの水産のプロになるつもりでしたが、野菜畑に。これもまたよし!

**Q9** ヨコレイでの一番の思い出は?  
1回の取引でサケを1,000トン販売したこと。

**Q10** 学生にメッセージを自分と家族の人生を充実させるために、ともに考え、ともに働き、おもしろい稼ごましよう!

## 冷蔵倉庫の保管量増加、日本トップクラスに留まらずさらなる進化

食品業界では冷凍製品化の流れが世界的に広がり、冷蔵倉庫の需要は高まり続けています。需要に応えるため、近年では幸手物流センター、東京羽田物流センター、名港物流センターを稼働させ、2020年2月にも茨城県つくば市に「つくば物流センター」竣工。国内トップクラスの収容量をさらに増やしています。海外ではタイのグループ会社をはじめ、消費の高まる東南アジアでの事業展開にも注力しています。

また、より効率的な運用をめざして、物流センターのICT化を進



めています。ICTによる「トラック予約受付システム」「カードナビゲーションシステム」の本格稼働により、よりスピーディで、きめ細かな対応が可能になってきました。

## 社員による現場オペレーションが満足度の高いサービスを生む

当社の冷蔵倉庫事業の特長として第一に挙げられるのは、現場の業務をヨコレイの社員がオペレーションしていることです。そのため顧客と打合せしたことが現場の社員全員に共有され、スムーズで的確な業務が可能です。顧客に安心、安全、満足度の高いサービスが提供できる環境が整っています。

私自身もそうでしたが、新卒の1年目に倉庫の現場を経験し、年々さまざまな役割を与えられて、社員たちは知識と経験を積み上げていきます。マネージャークラスの社員が現場を知り尽くしていることが、円滑な社員オペレーションを可能にしています。

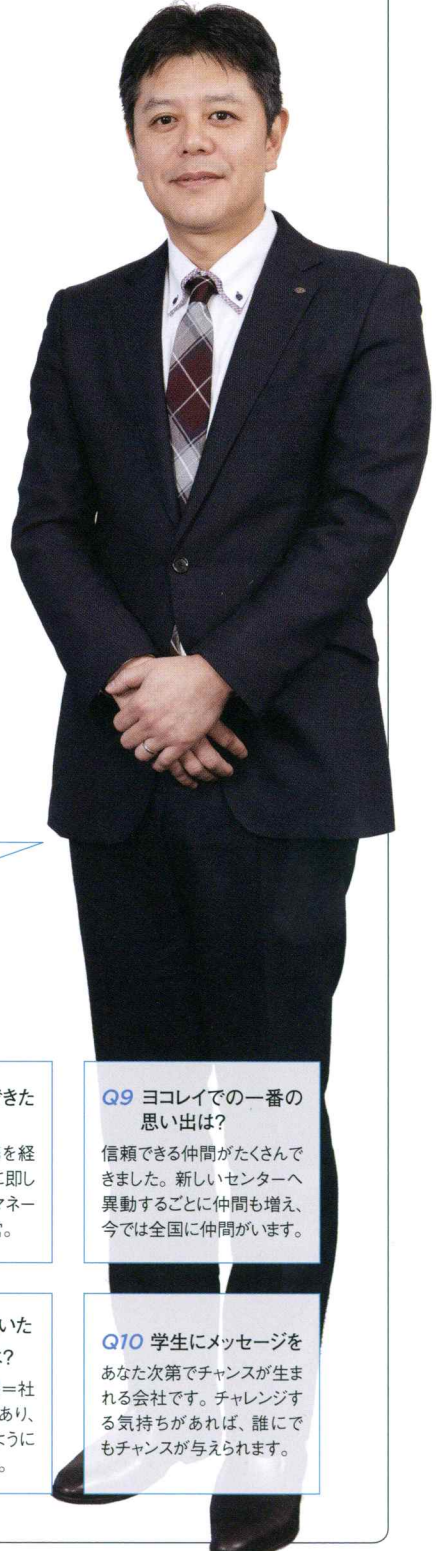
## 伸び続ける物流センター 20代の若手が大きな力に

今後も食品の冷凍製品化の流れは続き、冷蔵倉庫の需要も増え続けていきます。マーケットのニーズに応えるために、私たちの日々のリサーチ、円滑なオペレーションのための不断の努力が求められます。

物流センターの新設にともない、20代の社員も増えています。私は所長として、次の管理職候補となる若手の育成が、喫緊の課題ととらえています。

中でも物流センターのICT化には、若手の視点とアイデアが欠かせません。年次に関係なく、社員全員で取り組んでいきたいと思っています。

倉庫の仕事は孤独な作業のように見えて、実は連携プレーによって達成されるものです。スムーズなコミュニケーションが可能な職場の環境そのものが、当社の冷蔵倉庫事業の強みであると考えています。



センターのICT化と高まる冷蔵倉庫のニーズに応える現場力があります。

澤村 和哉 冷蔵倉庫事業 小牧物流センター 所長 1998年入社 工学部卒

**Q1** 冷蔵倉庫事業の仕事の魅力は?  
ふだん何気なく食べている食品の、市場に並ぶ前の経緯を見ることが出来る。食品業界のトレンドもわかるように。

**Q2** やりがいといえば?  
センターの目標数値達成を、部下とともに祝う瞬間。何かと理由を見つけて、皆と食事をするのが楽しい。

**Q3** 向いている人材といえば?  
食品や物流に興味があればOK。孤独な作業に見えるかもしれませんが、実は人とのつながりが大事な仕事です。

**Q4** 所長の仕事って?  
センターの運営、業績管理、所員の労務管理。予算達成のための方策と、社員が働きやすい環境づくりを考えること。

**Q5** 小牧物流センターはどんな倉庫?  
主な取扱品は冷凍食品(コンビニ、業務用、市販用)。収容能力は34,530トン。

### 10 Questions 澤村所長へ 10の質問

**Q7** ヨコレイだからできたこと・ものは?  
冷蔵倉庫の現場業務を経験したからこそ現場に即した営業活動や部下のマネジメント、事業所の運営。

**Q8** 入社時に思い描いたキャリアプランは?  
物流センターでは所長=社長のイメージがあり、入社時に当たり前のように所長をめざしていました。

**Q9** ヨコレイでの一番の思い出は?  
信頼できる仲間がたくさんできました。新しいセンターへ異動することに仲間も増え、今では全国に仲間がいます。

**Q10** 学生にメッセージをあなた次第でチャンスが生まれる会社です。チャレンジする気持ちがあれば、誰にでもチャンスが与えられます。





ヨコレイの事業は、食材の仕入れ・販売を行う食品販売事業と、預かった食材や食品を適切に保管する冷蔵倉庫事業の連携によって成立しています。一連の業務の流れとそこでの社員の役割をご確認ください。

## 食品販売事業 冷蔵倉庫事業 仕事の流れ [ 入庫まで ]

食品販売事業

冷蔵倉庫事業







# 食品販売事業 冷蔵倉庫事業 仕事の流れ [納品まで]

食品販売事業

冷蔵倉庫事業



## 販売(営業)

ヨコレイの営業担当は、仕入れから販売まで一貫して担当する。仕入れ段階から食材の情報を知っている営業担当が販売活動まで行うことで、食材に対する詳細な情報と豊かな知識という付加価値をお客様に提供できるからだ。

### ニーズの発掘とコア情報で、信頼を獲得

- 顧客訪問  
営業担当は、食品専門商社、食品メーカー、外食産業など、食を軸にさまざまな業種のお客様を訪問。また、担当する食品や食材に興味を示してくれそうな企業を探し、新規訪問も行う。
- ニーズの発掘と提案  
食の最新情報を伝えて信頼関係を築く。納品量や納品形態のご要望を聞き、提案を行うだけでなく、新しい食品や食材を調理法とともに提案することもある。



## 検品

仕入れた商材の品質の確認を冷蔵倉庫で行う。



## 輸出

ヨコレイで仕入れた食材を海外へ輸出するケースもある。

## 商談成立

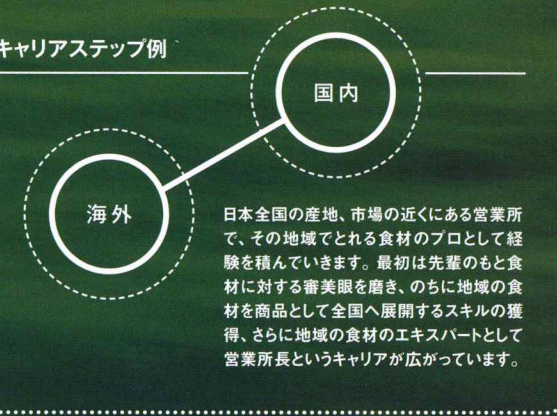
お客様と商材の数量、価格、納品日など交渉し決定。



食品メーカー・食品卸売企業  
スーパーマーケット  
コンビニエンスストア拠点  
外食チェーン物流拠点へ

### Career Step

食品販売事業 キャリアステップ例



## 納品

## 入庫

## 保税(輸入)貨物

## 検品の立会

輸入貨物の食品(内容により)法廷に則り、検品が行われる。(動物検疫、植物検疫、荷主検品、税関検査など)

## 通関[輸入]

到着したコンテナは、保税蔵置が可能な冷蔵倉庫に搬入され、通関手続きを行います。

## 専門チームが水際の番人として活躍

■ 物流通関部の仕事  
安全・安心な食品を届けるために、ヨコレイでは日本の主要な貿易港に物流通関部を配しており、通関士を含む専門スタッフが対応する。

## 保管

短期的にお預かりするものもあれば、季節食材として長期的にお預かりするものもある。いずれも、品質保持のための細心の注意が必要。



### 厳しい目で、温度管理

■ 冷蔵倉庫担当の仕事  
冷えずとも、冷えすぎても品質に大きな影響を与えてしまうため、倉庫内の温度に気を配りながら保管。「天井ヘアピンコイル冷却方式」は、商品の表面を乾燥させずに庫内の温度を一定に保つことができる。

### 職人技を光らせて、素早く丁寧に搬入

■ 冷蔵倉庫担当の仕事  
仕分けの終わった食品や食材は、フォークリフトで所定の倉に保管する。入庫後は、在庫データを入力し、お客様情報を共有する。

### 出庫を見据えた保管

■ 冷蔵倉庫担当の仕事  
お客様から出庫指示があれば、指定された貨物を効率よく出庫していく。先入れ先出しが在庫管理の基本だ。



## 出庫

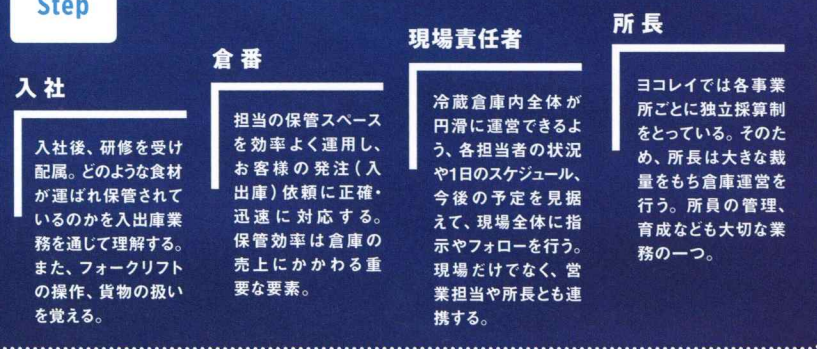
お客様から出庫依頼された食品、食材を倉(保管スペース)から取り出し、冷蔵倉庫の外へ搬出できるように整え、トラックへ受け渡す。

### 運送会社の手配

お客様に代わり発送先に食品を届けるため、運送会社へ配送依頼をすることもある。

### Career Step

冷蔵倉庫事業 キャリアステップ例





## 食品販売事業 冷蔵倉庫事業 ヨコレイの仕事語る

独自のネットワークを築き、  
情報、経験、信頼を広げていく。  
自身に託される裁量が大い分、  
責任、緊張感、やりがい大きい。

### 細井 志真

食品販売事業 名古屋営業所  
2013年入社  
流通情報学部卒



### 大きな裁量に伴う 大きな責任とやりがい

冷凍水産物を全般に扱っている名古屋営業所に所属しています。私は入社後、エビの教育研修を受け、現在もエビの担当をしています。しかし、エビ以外でもブリやサバなど利益を出せると思う商材があれば、どんどんチャレンジすることができます。仕入れる商材と量、販売先と商材の価値を自身で判断して決める裁量を、当社では20代のうちから託され、やりがいを感じます。

口に入る食料品を扱う以上、安全を守るという責任があります。



商売という面では、顧客との信頼関係をいかに築き上げるかのもっとも重要です。そのために、私は同業他社の担当者とも積極的に付き合っ情報交換しています。社外にも独自のネットワークが広がっていくのは楽しいものです。そこから得た情報や人脈、自身の経験から養われたものを駆使して、商材を仕入れるのがこの仕事の醍醐味です。

### 会社に残せる価値を 形成していきたい

以前、先輩から引き継いだ顧客から信頼をいただくまでに長い時間がかかったことがありました。その顧客が求めているものは何か、注意深く観察しながら対応し、1年ほど経ったころ「君と仕事がしたい」と言われた時、営業マンとしての成長を実感しました。



入社7年目になりますが、今では1回の取引で1,000万円程度の仕入れや販売は当たり前になってきました。常に、緊張とやりがいを感じながら取り組んでいます。

今後は、PB(プライベート・ブランド)製品を作っていきたいと考えています。付加価値の高いPBを作ることで当社のブランド力を高め、後輩に引き継ぐ価値も形成できると思います。

エビ商材の需要は伸び続け、東南アジアからの供給量も伸びています。今後も知識と経験を積み、やがては「エビのことなら、あの人に聞いてみよう」と1番に頼られるようなエビのプロになりたいと思っています。

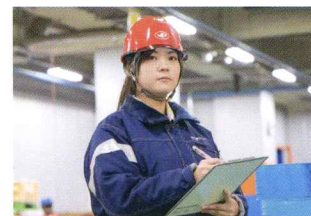
### 1Day Schedule

- 8:30 出社  
メールチェック。商品の消化数、仕入れ数、出荷数の確認。顧客ごとに欠品がないよう、在庫確認する。
- 10:00 冷蔵庫の検品  
サンプルを取り寄せ、サイズや形態、賞味期限などから冷蔵保管方法を確認する。
- 12:00 昼食  
同僚と昼食。
- 13:00 顧客対応と営業活動  
発注の問い合わせのやり取りはメールや電話、FAXで行われている。
- 15:00 伝票作成、見積作成  
文章作成や整理などの事務仕事。
- 17:30 退社  
残業はほぼなし!

食にかかわる仕事で、  
未知なる世界に  
飛び込んでみたかった

大学で水産物に関する勉強をしていたこともあり、食に関係する仕事に就きたいと思っていました。冷蔵倉庫業というまったく意識していなかった業種を知り、フォークリフトの運転も魅力的で興味が沸いて入社しました。

選考の時から「職場は寒いよ」と聞かされていましたが、実際に仕事してみると、言われるほど辛い環境ではありませんでした。声を出しながら走り回ることも多く、気がつくとなんか防着を脱いで腕まくりしていることもよくありました。女性も活躍できる仕事です。



2年目、広大な倉庫で  
膨大な食品を仕切る  
倉番に

入社1年目は入出庫の食品をチェックする立会の仕事を担当しました。物流センターで扱っている品目や顧客を覚え、仕事の流れを覚えます。

フォークリフトの運転も1年目しっかり練習します。立会とフォークリフトのオペレーション技術が身につくと、次は倉番です。広大な冷凍庫のレイアウトを頭に入れ、空きスペース、貨物の容積、出庫日時、賞味期限などなど、さまざまな要素を考慮しながら、倉庫の運用を段取ります。

食品に向き合う地道な仕事ですが、この業務こそが、日本の物流を支える緑の下の力持ち。スーパーやコンビニで、私が保管した商品を手に入れているお客さんの姿を目にすると、物流の一端を担っているという実感が沸きます。



さまざまな物流センターを  
経験し、物流のプロに  
なるのが夢

入社前、私は人と話すことが得意ではなかったのですが、日々の業務でメンバーと連携を図るうち、自然と話せるようになりました。1年目からさまざまな仕事とチャンスを与えられ、挑戦を通して成長できる職場だと感じます。

物流センターによって扱う物は違います。今後、さまざまなセンターを経験し、将来はどんな食品でも扱えるプロになり、センターの現場長をめざします。

### 1Day Schedule

- 8:30 出社  
メールチェック。  
(入出庫の予定確認と準備)
- 10:00 入庫処理業務  
貨物の入庫記録とお客様からの入庫依頼書の照合業務。
- 12:00 昼食  
同僚たちとお弁当を食べる。
- 13:00 立会  
入庫される食品を現場で確認し、貨物情報を記録。
- 15:00 フォークリフトオペレーション  
トラックへ出庫貨物の積み込み業務。
- 16:00 コンテナの打合せ 他  
港に入るコンテナ(外貨品)の予定を確認する。内貨品を含めて入出庫する。トラックドライバーへの指示や配達手配を行う。
- 17:30 退社



自分が預かり保管した荷物が  
スーパーに並ぶ。  
私たちの業務が日本の物流を  
支えているという自負があります。

### 伊藤 詩音

冷蔵倉庫事業 加須第二物流センター  
2016年入社  
生物資源科学部卒



## 社員たちのこれまで、これから Career Case

Case 1  
p.07掲載



**杉野 嘉人**  
食品販売事業  
十勝営業所 所長  
2009年入社 経済学部卒

<b>2009年 入社</b> 札幌営業所に配属 水産のプロをめざす サケや魚卵などを担当。ヨコレイでは水産品の取り扱いでトップをめざそうと意気込んでいた。	<b>2016年 十勝営業所へ異動</b> まさかの!? 初めての扱う農産品 十勝営業所に配属され、思いもかけず、扱う品目が水産品から農産品に変わった。初めての経験ながら食料品を扱うことに変わりはないと心機一転。持ち前の好奇心を発揮して北海道中を回り、生産者に顔を覚えてもらった。	<b>2019年 同営業所所長に</b> 自らファンを広げる プレーイング マネージャーに 「うちの畑の芋、売ってくれ、君に任せる」。あるいは量販店から「うちで売る芋、手配してくれ、君に任せる」と、まるごと任せられるように。営業所ではスタッフとの情報共有を図り、風通しのよい職場づくりを心がけている。	<b>これから</b> 北海道産の野菜を 全国区へ 一気通貫したい! 北海道産のプロコロリーの生産量を増やし、全国の量販店に販売する。生産から販売まで一元管理されたシステムを構築。このほかトマトやメロンなど付加価値の高い、彩り鮮やかでポップな作物も事業化していきたい。
---	---	--	--

Case 2  
p.08掲載



**澤村 和哉**  
冷蔵倉庫事業  
小牧物流センター 所長  
1998年入社 工学部卒

<b>1998年 入社</b> 小牧物流センターへ 配属 立会から倉番、事務の仕事と、倉庫の仕事を通り、ここで覚えた。ヨコレイの独身寮に入り(出身は鹿児島県)、アフター5も週末も同僚や先輩たちとよく遊び、気がつけば2年目に入っていた。	<b>2007年 西淀物流センターへ異動</b> 課長代理に。 手探りの営業時代 上司に付いて顧客と接する営業の仕事を開始。しかしすぐに上司が異動してしまったため、その後は先輩たちのアドバイスを受けながら営業力を養う。所長補佐という形で、従業員のマネジメントにもかかわるようになる。	<b>2011年 東京物流センターへ異動</b> 課長になって 社員マネジメントに かかわる 課長として赴任し、センターのマネジメントに携わりながら、営業も担当した。ここで所長から社員のマネジメントの仕事を教えてもらった。	<b>これから</b> 新しい流れを取り込み 倉庫事業を 確実に次代へ 2015年には舞洲物流センターへ、2018年には古巣の小牧物流センターへそれぞれ所長として赴任。管理職候補の育成、物流センターのICT化などを図り、ヨコレイの倉庫事業を新しい時代へ確実につなげたい。
--	--	---	---

Case 3  
p.13掲載



**細井 志真**  
食品販売事業  
名古屋営業所  
2013年入社 流通情報学部卒

<b>2013年 東京営業所に仮配属</b> エビ担当としての 基礎をみっちり学ぶ エビ担当として配属され、倉庫での検品の研修、エビ加工場では殻の剥き方から教わった。主要商材を担う若手として1年間みっちり、基礎を叩きこまれた。	<b>2014年 名古屋営業所へ異動</b> 営業マンの キャリアがスタートする 殻付きエビ担当として営業キャリアを開始。先輩から引き継いだ業務を基礎に、仕入れ先や販売先を広げていった。翌15年には生協(東海コープ)担当として凍魚も扱い始めた。	<b>2016年 名古屋営業所</b> 主任として エビ商材を 一手に引き受ける 先輩社員の転勤に伴い、名古屋営業所のエビ商材を一手に引き受けることに。任される仕事の規模が大きく、責任感とやりがいが高まり、同業他社とのネットワークも充実させ、情報収集力をアップ。	<b>これから</b> ヨコレイPB商品にも 取り組みたい ヨコレイのエビのプロ商人をめざすとともに、PB商品づくりにも携わっていきたいと考えている。PB商品によってブランド価値が高まり、後輩たちに永く引き継がれる商品価値を形成していきたい。
--	---	---	--

Case 4  
p.14掲載



**伊藤 詩音**  
冷蔵倉庫事業  
加須第二物流センター  
2016年入社 生物資源科学部卒

<b>2016年 入社</b> 加須第二物流センターで 立会を担当 入社後の新人研修でフォークリフトの免許を取得。トラックからの貨物の入庫、出庫の確認する立会担当に。コンテナから貨物をパレットに下ろす作業も行った。体が鍛えられ、15kgほどの箱なら荷下ろしできるようになった。	<b>2018年 倉番としてひとり立ち</b> フォークリフトを 操り、 3階フロアを仕切る 2年目に立会と倉番を兼任し、3年目に倉番の専任になった。貨物の個数や出入庫のタイミングを考えて段取る技術を身につけ、倉庫業の醍醐味を感じるように。冷凍食品の扱いが多く、そんな前の新製品を目にすることも。	<b>2019年 事務・保税業務担当へ</b> 慣れない 電話対応が 日常業務 加須第二物流センターは外貨品を扱う保税蔵置場でもあり、その管理の担当者に。輸入業者、運送業者、荷受け先など数多くの取引先と電話でやりとりすることが多い。会話は苦手だったが、そんな苦手意識は消えつつある。	<b>これから</b> 他のセンターも 経験し、 倉庫のプロをめざす 物流センターによって扱う品目は違うので、他のセンターでの経験を積み、あらゆる倉庫の運用を学びたい。将来はどんな貨物も扱える倉庫のプロになり、ヨコレイではまだ少ない女性のマネージャーをめざしたい。
---	--	---	--

## 満足度高い毎日のために

**自己実現を可能にする  
充実した教育制度を  
用意しています**

ビジネスマナーをはじめ、業務内容・就業規則といった導入教育や、フォークリフトの運転技術講習も行います。

指導担当員にあたる先輩社員に付いて、実務経験を通じ、知識や技術を習得していきます。

中堅社員、主任、係長、課長代理など階層の区切りに受ける研修です。各階層で必要となるスキルを高めます。

課長、事業所長が対象の研修です。

入社 → 新入社員研修 → OJT → 階層別研修 → 管理職研修

**社員個人面接制度**  
年に1度、事業所長との面接を実施。自身のキャリアや状況、希望などを伝える機会となっています。

**自己啓発支援制度**  
英会話教室をヨコレイ社員価格で受講できます。

**実務研修**  
随時、業務に関連した知識を習得するための研修や、免許取得のための研修を行っています。

**ライフステージの変化をサポートする  
各種制度を設けています**

**独身寮・社宅**  
各地に独身寮を用意し、新生活のスタートをサポートします。また、社宅制度も整備しています。

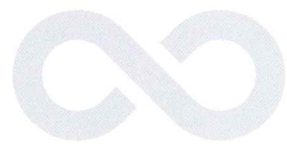
**多様な働き方に対応**  
職種転換や年1回の面接制度などがあり、家庭と仕事の両立をしながらキャリアを築ける環境が整っています。

**子育て支援**  
女性が長くいきいきと活躍できるように、産前産後休暇、育児休業、時短勤務など各種制度を整えています。

**相談サービス**  
プライベートや職場、さまざまな場面で問題に直面した際に相談できる窓口を設けています。



# SDGsへの取り組み



## SDGsとは

国連が「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で示した2016年から2030年までの国際的な開発目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、政府や機関、そして企業の社会的責任として、持続可能な社会のための取り組みが求められています。



## ヨコレイの取り組み

ヨコレイは1948年の創立以来「会社は社会の公器であり、利益は奉仕の尺度である」を経営理念に掲げ、安全・安心な食の安定供給を実践してきました。当社がこれまで継続してきた事業活動は、SDGsの理念に合致するものであり、今後SDGsのゴール・ターゲットを参照しながら、事業評価、改善のための対応を進めていきます。



### 寄付金・協賛金による支援

## 経営理念 「会社は社会の公器であり、利益は奉仕の尺度である」

経営理念のもと純利益の1%相当額を、社会福祉や災害義援金、協賛金などの形で社会に還元しています。

### 取り組み

- 漁船海難遺児育英会
- 横浜市社会福祉協議会
- 神奈川新聞厚生文化事業団
- 海と渚環境美化・油濁対策機構
- 児童養護施設
- 全国水産・海洋高等学校カッターレース大会
- 水産大学校 国際交流援助事業
- フード・バレーとかちマラソン



### ASC CoC 認証取得

養殖事業における持続可能性を担保するため、養殖場の管理、また流通の国際規格であるASC CoC 認証を取得しています。



### 省人化・自動化システムの導入

冷蔵倉庫内の省人化、省力化システムの導入、ペーパーレス推進などにより、環境負荷が少なくエネルギー効率のよい事業運営を行っています。



### ダイバーシティへの取り組み

女性活躍、外国籍の方々の積極的な採用、また障がい者の働く環境整備などを進め、多様性を確保し能力・個性を發揮できる職場づくりをめざしています。



## 環境への取り組み

### グリーン経営認証

北海道から鹿児島まで、全国40ヶ所の冷蔵倉庫事業所で「グリーン経営認証」を取得しています。



### 太陽光発電システム

2006年に初めて伊勢原物流センターに導入し、現在では国内15ヶ所、海外2ヶ所の物流センターで太陽光発電システムが稼働しています。2020年完成のつくば物流センターには、業界最大級となる太陽光パネルが設置されています。

### 環境負荷削減

- 新設冷蔵倉庫の冷媒にアンモニアとCO<sub>2</sub>を採用
- 太陽光発電システムが設置されていない冷蔵倉庫のうち、3センターで屋上緑化システムを導入しています。



## 社会貢献活動の取り組み

### 教育

- [支援内容]
- 心の教育ふれあいコンサート
  - 横浜市立小学校体育大会
  - 横浜子ども国際平和スピーチコンテスト
  - 横浜市立学校総合文化祭

### 文化

- [協賛]
- 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
  - よこはま国際ちびっこ駅伝大会
  - 横浜スパークリングトワイライト
  - ざよこはまバレード など

### スポーツ

横浜のサッカークラブ「横浜FC」のオフィシャルクラブトップパートナーとして、スポーツ振興と地域社会への貢献をめざします。





横浜冷凍株式会社

新卒採用ホームページ

[https://www.yokorei.co.jp/  
recruit/](https://www.yokorei.co.jp/recruit/)

